



## 木村 俊介 Shunsuke Kimura 笛・津軽三味線 他

和楽器奏者（笛・三味線他）として活動する一方、作曲・作詞・音楽監督を行う。

自作曲によるコンサートでは、心象風景や心の動きをモチーフとした音楽で独自の世界を展開している。また、日本各地の民俗芸能の旋律・リズムを取り入れた音楽は海外でも高く評価され、これまでに世界5大陸30カ国以上の音楽祭に招聘出演している。

’18年・多彩なゲストを迎え、音楽活動30周年記念コンサート「きせき」

（さいたま芸術劇場・音楽ホール）を開催。CD「きせき」をリリース。

・慶州「万波息笛 世界“笛”フェスティバル2018」（韓国）出演。

’19年・カガムの朴順雅氏をゲストに自主公演「半夏の夢のひらく頃」開催。

・JAPAN HOUSE LONDON（イギリス）にてピアニスト Kit Downes 氏と DUO コンサート開催。

・小島千絵子氏記念公演、鼓童「千の舞」（文京シビックホール）ゲスト出演。

’20年・加藤木朗氏（舞踊・太鼓）、坂田美子氏（琵琶語り）、稲葉美和氏（箏）をゲストに迎え、怪談・奇談をテーマに自主公演を行う。（さいたま市・名古屋市）

’21年・生田さち子氏（ピアノ）、久ちゃん（チンドン太鼓）をゲストに自主公演を行う。（さいたま市・長野県山ノ内町）

ホームページ <http://insho.kmlw.net/>



## 小野 越郎 Etsuro Ono 津軽三味線・囃子

秋田県仙北市生まれ。18歳より津軽三味線を山田千里氏に師事し、本場青森県は弘前にて修行を積む。劇団わらび座の三味線奏者として数々の作品で国内・海外公演に参加。舞台作品の作曲・編曲の仕事にも携わる。その後独立し宮城県白石市に拠点を移し、伝統曲・自作曲を織り交ぜたソロ演奏の他、「和力」「三人十色」などのグループでも活動。世界的な民族音楽フェスティバル「WOMAD」をはじめ多くの海外公演にて好評を得る。津軽三味線の持つ力強さや独特のリズム・音色の多彩さを基にした自作曲にも定評がある。

またエフェクターやループマシンを使った演奏表現も得意とし、様々な音色を駆使した独自の表現を求めて創作活動を続けている。

2014年、ソロCD「九つの物語」をGreenfin Recordsよりリリース。宮城県白石市在住。

ホームページ <https://www.etsuroono.com/>



## 加藤木 朗 Akira Katogi 舞踊・太鼓・大道芸

秋田県の劇団わらび座で生まれる。お囃子、神楽、獅子舞、舞踊など、全国各地の保存会を取材して学んだ様々な芸能にアレンジを加え舞台化してきた。主催の「和力」では、オリジナルの物語を音楽、芸能と日本古来の演芸の手法を用いて表現する「音舞語り」など、新たな舞台表現を創造している。

近年は落語家の立川志の輔師の独演会ゲストに出演、G20 関係閣僚会議シブセッション出演。

これまでに15カ国で公演する等、活動の場は多岐に渡り、様々なジャンルの表現者と共演している。

ホームページ <http://www.akirakatogi.com/>

### ■会場のご案内

露生庵ホール Rosho An

Google Map で“露生庵ホール”を検索できます



〒389-0102

長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢  
1016-836

#### ◆交通アクセス

（電車でお越しの場合）

軽井沢駅北口よりタクシーで5分

軽井沢駅北側の国道18号を東へ。群馬県（安中市）との県境看板の手前を左折し、町道三度山線へ入ります。坂道をおよそ350m上ると右手に露生庵の建物が見えます。建物の手前にゲートがあります。